



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月7日
上場取引所 東

上場会社名 鉄建建設株式会社
 コード番号 1815 URL <https://www.tekken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 泰司
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 岩本 賢司 TEL 03-3221-2158
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	44,370	0.7	1,712	536.2	1,983	250.4	1,285	△38.3
2025年3月期第1四半期	44,057	11.1	269	—	566	—	2,085	△16.8

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 3,075百万円 (643.0%) 2025年3月期第1四半期 413百万円 (△91.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	92.29	—
2025年3月期第1四半期	143.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	241,014	71,484	29.5
2025年3月期	225,102	70,116	31.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 71,154百万円 2025年3月期 69,810百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	122.00	122.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	130.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	88,600	△1.9	2,100	135.6	2,100	257.0	2,400	14.9	172.29
通期	178,000	△3.8	3,400	△1.7	3,300	9.0	3,600	5.0	258.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2025年8月7日）公表しました「業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	14,973,956株	2025年3月期	14,973,956株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	1,043,717株	2025年3月期	1,043,684株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	13,930,245株	2025年3月期1Q	14,510,476株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記予想は本資料の決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページをご覧ください。
2. 決算補足説明資料は、2025年8月7日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. 補足情報	9
(1) 個別受注高	9
(2) 個別完成工事高	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあり、景気は緩やかな回復基調を維持しました。一方で、米国による関税措置を含む通商政策の不透明感が継続しており、引き続き景気の下振れリスクとなっています。さらに、物価上昇の継続が消費者マインドの低下を通じて個人消費に与える影響や、金融資本市場の変動といった不確実性の高まりにも十分留意する必要があります。

建設業界におきましては、公共投資が安定して推移し、民間投資は、住宅建設において概ね横ばいである一方、企業収益の改善や省力化投資への対応を背景に、設備投資は引き続き持ち直しの動きがみられました。また、技能労働者の不足や資材価格の高止まりといった構造的な課題は依然として継続しており、建設業を取り巻く経営環境には引き続き注視が必要です。

このような経済情勢のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間における連結業績につきましては、売上高は44,370百万円（前年同四半期比0.7%増）、営業利益1,712百万円（前年同四半期比536.2%増）、経常利益1,983百万円（前年同四半期比250.4%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益1,285百万円（前年同四半期比38.3%減）となりました。

なお、当社グループの主たる事業である建設事業においては、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が多くなるといった季節的変動があります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ15,911百万円増加し241,014百万円となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等の増加9,847百万円、流動資産のその他の増加2,956百万円、投資有価証券の増加2,572百万円です。負債合計は、前連結会計年度末に比べ14,543百万円増加し169,529百万円となりました。主な要因は、短期借入金の増加27,304百万円、未払金の減少8,401百万円です。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,367百万円増加し71,484百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加1,764百万円、利益剰余金の減少419百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2026年3月期第2四半期（中間期）の業績予想を2025年8月7日に修正しております。

なお、2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月13日に公表しました通期の業績予想から変更はありません。

現時点での業績見通しについて

2026年3月期第2四半期（中間期）業績予想

	連 結		個 別	
	予想数値	対前期増減率	予想数値	対前期増減率
売 上 高	88,600百万円	△1.9%	85,300百万円	△3.0%
営 業 利 益	2,100百万円	135.6%	1,600百万円	294.8%
経 常 利 益	2,100百万円	257.0%	1,600百万円	—
中間純利益	2,400百万円	14.9%	2,000百万円	18.9%

※連結の中間純利益につきましては、親会社株主に帰属する中間純利益を記載しています。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	16,529	16,932
受取手形・完成工事未収入金等	106,293	116,140
兼業事業未収入金	24	4
販売用不動産	1,685	486
未成工事支出金	267	322
兼業事業支出金	9,317	11,112
その他の棚卸資産	71	64
その他	11,804	14,761
貸倒引当金	△34	△37
流動資産合計	145,960	159,787
固定資産		
有形固定資産	37,279	37,188
無形固定資産	1,859	1,882
投資その他の資産		
投資有価証券	36,215	38,788
退職給付に係る資産	1,244	1,262
その他	5,119	4,591
貸倒引当金	△2,576	△2,485
投資その他の資産合計	40,003	42,156
固定資産合計	79,142	81,226
資産合計	225,102	241,014

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	40,233	36,175
短期借入金	39,845	67,149
未払金	12,368	3,967
未成工事受入金	7,948	6,852
工事損失引当金	2,336	1,972
その他の引当金	1,740	906
その他	23,051	24,797
流動負債合計	127,524	141,821
固定負債		
長期借入金	16,082	15,097
再評価に係る繰延税金負債	1,575	1,576
退職給付に係る負債	5,908	5,929
役員株式給付引当金	14	25
その他	3,880	5,080
固定負債合計	27,461	27,708
負債合計	154,986	169,529
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,293	18,293
資本剰余金	5,331	5,331
利益剰余金	34,365	33,945
自己株式	△2,458	△2,458
株主資本合計	55,532	55,112
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,441	13,206
土地再評価差額金	2,721	2,720
退職給付に係る調整累計額	115	114
その他の包括利益累計額合計	14,277	16,041
非支配株主持分	306	330
純資産合計	70,116	71,484
負債純資産合計	225,102	241,014

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高		
完成工事高	43,594	42,223
兼業事業売上高	462	2,147
売上高合計	44,057	44,370
売上原価		
完成工事原価	40,597	38,263
兼業事業売上原価	223	1,470
売上原価合計	40,821	39,733
売上総利益		
完成工事総利益	2,997	3,959
兼業事業総利益	238	677
売上総利益合計	3,235	4,637
販売費及び一般管理費	2,966	2,924
営業利益	269	1,712
営業外収益		
受取配当金	334	458
為替差益	64	—
匿名組合投資利益	—	232
その他	28	26
営業外収益合計	427	717
営業外費用		
支払利息	126	225
為替差損	—	191
その他	4	30
営業外費用合計	130	447
経常利益	566	1,983
特別利益		
固定資産売却益	52	—
投資有価証券売却益	2,611	—
その他	0	—
特別利益合計	2,664	—
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産撤去費用	53	—
固定資産除却損	—	43
貸倒引当金繰入額	90	25
その他	35	—
特別損失合計	180	68
税金等調整前四半期純利益	3,050	1,914
法人税、住民税及び事業税	701	212
法人税等調整額	270	390
法人税等合計	971	603
四半期純利益	2,078	1,311
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7	25
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,085	1,285

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	2,078	1,311
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,652	1,764
土地再評価差額金	—	△0
退職給付に係る調整額	△12	△0
その他の包括利益合計	△1,664	1,763
四半期包括利益	413	3,075
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	421	3,049
非支配株主に係る四半期包括利益	△7	25

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額(注3)
	土木 工事	建築 工事	不動産 事業	付帯 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	22,017	21,577	362	35	43,993	64	44,057	—	44,057
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	58	736	794	—	794	△794	—
計	22,017	21,577	421	771	44,788	64	44,852	△794	44,057
セグメント利益 又は損失(△)	582	△467	51	38	205	62	268	0	269

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店等の事業を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額(注3)
	土木 工事	建築 工事	不動産 事業	付帯 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	21,756	20,466	2,034	32	44,290	80	44,370	—	44,370
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	208	59	765	1,034	—	1,034	△1,034	—
計	21,756	20,675	2,094	797	45,324	80	45,404	△1,034	44,370
セグメント利益	1,036	141	444	13	1,635	78	1,713	△1	1,712

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店等の事業を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	265百万円	267百万円

3. 補足情報

(1) 個別受注高

①受注実績

(単位：百万円)

区分		前第1四半期累計期間 自2024年4月1日 至2024年6月30日		当第1四半期累計期間 自2025年4月1日 至2025年6月30日		比較増減	増減率	
建設事業	土木	国内官公庁	3,015	7.1%	20,747	35.6%	17,731	588.0%
		国内民間	16,337	38.2%	13,072	22.4%	△3,264	△20.0%
		海外	1,102	2.6%	△368	△0.6%	△1,471	△133.4%
		計	20,455	47.9%	33,451	57.4%	12,995	63.5%
	建築	国内官公庁	9	0.0%	371	0.7%	362	—
		国内民間	22,304	52.1%	24,407	41.9%	2,102	9.4%
		海外	0	0.0%	1	0.0%	1	613.5%
		計	22,314	52.1%	24,780	42.6%	2,466	11.1%
	合計	国内官公庁	3,025	7.1%	21,118	36.3%	18,093	598.1%
		国内民間	38,642	90.3%	37,480	64.3%	△1,162	△3.0%
		海外	1,102	2.6%	△367	△0.6%	△1,469	△133.3%
		計	42,770	100.0%	58,232	100.0%	15,461	36.2%
うち鉄道		16,534	38.7%	14,732	25.3%	△1,801	△10.9%	

(注) 1. パーセント表示は構成比率

2. 当該四半期累計期間前に受注した工事で、契約の変更により請負金額に増減のあるものについては、当該四半期累計期間受注高にその増減を含みます。また、当該四半期累計期間前に外貨建てで受注した工事で、当該四半期累計期間中の為替変動により請負金額に増減があるものについても同様に処理しています。

②個別受注予想

	通期	
2026年3月期予想	178,000百万円	△1.7%
2025年3月期実績	181,002百万円	△4.2%

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率

(2) 個別完成工事高

(単位：百万円)

区分		前第1四半期累計期間 自2024年4月1日 至2024年6月30日		当第1四半期累計期間 自2025年4月1日 至2025年6月30日		比較増減	増減率	
建設事業	土木	国内官公庁	11,694	27.0%	10,595	25.1%	△1,099	△9.4%
		国内民間	8,941	20.7%	9,481	22.5%	540	6.0%
		海外	1,042	2.4%	1,394	3.3%	351	33.7%
		計	21,679	50.1%	21,471	50.9%	△207	△1.0%
	建築	国内官公庁	1,900	4.4%	3,645	8.7%	1,744	91.8%
		国内民間	19,610	45.3%	16,824	39.9%	△2,786	△14.2%
		海外	65	0.2%	205	0.5%	139	212.7%
		計	21,577	49.9%	20,675	49.1%	△901	△4.2%
	合計	国内官公庁	13,595	31.4%	14,241	33.8%	645	4.7%
		国内民間	28,552	66.0%	26,306	62.4%	△2,245	△7.9%
		海外	1,108	2.6%	1,600	3.8%	491	44.4%
		計	43,256	100.0%	42,147	100.0%	△1,109	△2.6%
うち鉄道		15,717	36.3%	14,725	34.9%	△991	△6.3%	

(注) パーセント表示は構成比率